

2023年度 ちば産学官連携プラットフォーム 第4回 共同FD/SD研修会(報告書)

1. 日時・会場

2023年9月21日(木)16時30分～17時30分
Zoomを使用したオンライン開催

2. テーマ

2040年に向けた高等教育のグランドデザイン答申後の高等教育改革の状況と課題

3. 参加者数

全体:26名
帝京平成大学:3名、淑徳大学:6名、神田外語大学:6名、
千葉経済大学・千葉経済大学短期大学部:3名、
千葉敬愛短期大学2名、東京情報大学:4名、放送大学:2名

4. 講師

淑徳大学 地域創生学部 学部長・教授 矢尾板 俊平 氏
(進行 淑徳大学 千葉事務部(学事) 部長 櫻井 一雄 氏)

5. 内容

本研修会では、平成30年に中央教育審議会より答申された「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」を軸に、これまでのプラットフォームでの議論や、近年の大学分科会での動向なども踏まえながら、今後の高等教育改革の論点を整理するとともに、方向性を検討した。

矢尾板講師からは、まず、平成30年の「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)」の概要について触れられ、「学習者本位の教育への転換」「質保証システムの議論」「大学設置基準」「基幹教員制度」等について、説明がなされた。また、18歳人口の減少を迎える中で、地域連携プラットフォームの意義として、「地域の高等教育のグランドデザイン」があげられ、①地域の「社会インフラ」としての在り方、②地域の「社会インフラ」の運営体制、③高等教育機関の連携及び経営支援と危機管理が紹介された。

質疑応答では、大学教育のユニバーサル化に関連した、プラットフォームの取り組みについて質問がなされ、矢尾板講師から、学力が未定着の学生等に対する、学修支援、大学や分野を問わないアカデミックスキルの面で連携していくことの必要性が述べられた。

6. 次第

- (1). 司会挨拶
- (2). 講演
テーマ:2040年に向けた高等教育のグランドデザイン答申後の高等教育改革の状況と課題
- (3). 質疑応答

以上